美波町の未来をつくろう~夢や希望のあるまちづくりに向けて~

開催主

人口減少、津波防災の課題を抱える美波町において、地域創生センターも支援してきた持続可能なまちづくりをすすめるため、東日本大震災の被災沿岸町で復興まちづくりを実践、支援している若者に学び、勇気や元気をもらうとともに、美波町での夢や希望のある未来づくりに参画し、まちを継承する対話や出会いの場とすることを目的として、開催する。

日時:平成25年11月30日(土) 13時30分~17時30分

場所:美波町由岐公民館(2階)大会議室

主催:徳島大学地域創生センター、徳島大学・美波町地域 づくりセンター

共催:美波町【開会挨拶】

徳島大学副学長 佐野 正孝 美波町長 影治 信良

【講演】

「若者の手による東北の未来づくり」 南三陸町復興推進ネットワーク 代表理事 及川 博道

「徳島の若者が支える東北の未来づくり」 徳島県大学生復興支援団体 THEPH (ザフ) 代表 櫻木 杏子

【フューチャーセッション】

美波町の未来について皆でおしゃべり テーマ

- ・日頃感じている美波町の課題は?
- ・美波町の未来をどのようにしたいか?
- ・美波町の未来の実現に向けてやってみたいことは?ファシリテーター

徳島大学地域創生センター副センター長 / 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授 山中 英生

徳島大学地域創生センター助教 佐野 淳也

【まとめ】

徳島大学地域創生センター副センター長 / 徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部教授 豊田 哲也

【閉会挨拶】

美波町自主防災会連合会会長 酒井 勝利 徳島大学地域削生センター長 吉田 敦也

概要

タウンミーティングは、同大学が徳島県内市町村の有する課題を取り上げ、地域と大学の相互対話を通じて解決に向けた取組について協議するもので、地域貢献事業の一環として毎年県内各地で開催しており、今回で10回目となる。

今回のタウンミーティングは、本学が美波町との間で締結した「持続可能なまちづくり」を目的とした連携協定に基づき設置した「徳島大学・美波町地域づくりセンター」が中心となり開催したもので、県内外から75人の参加があった。佐野副学長及び美波町の影治町長の開会挨拶に続き、講演では、南三陸町復興推進ネットワーク代表理事の及川博道氏から「若者の手による東北の未来づくり」について、徳島県大学生復興支援団体 THEPH (ザフ)代表の櫻木杏子氏から「徳島の若者が支える東北の未来づくり」について講演が行われた。

続いて行われた「美波町の未来について皆でおしゃべり」 (フューチャーセッション)では、「日頃感じている美波町の課題は?」、「美波町の未来をどのようにしたいか?」、「美波町の未来の実現に向けてやりたいことは?」をテーマに12のテーブルに参加者が少人数に分かれて自由に対話を行い、テーマ毎にメンバーをシャッフルしながら活発な意見交換が行われ、その後、グループ毎にまとめの発表が行われた。

今回の取組は、美波町における防災まちづやくりや地域 振興につながることが期待できる。





平成25年度 タウンミーティング

美波町の未来をつくろう~夢や希望のあるまちづくりに向けて~ アンケート集計結果

【回答者数】41人(参加者75名:町内25名、町外16名/回収率:54.6%)

住所をお答え下さい。 (職場からお越しの場合は職場の住所)



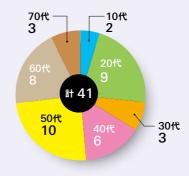
職業をお答え下さい。



性別をお答え下さい。



年齢をお答え下さい。



このタウンミーティングの開催をどのようにお知りになりましたか



タウンミーティングの内容は 有意義なものでしたか



講演で関心を持たれた点や感想を教えてください。

- ■体験した話は何より伝わりやすかった
- ■及川さんの講演の最後の部分、自らの体験やそれに伴う考えについて
- ■心の復興とは何か
- ■津波の恐ろしさがわかった
- ■美波町には「若者がいない」ということを痛感しました
- 被災して、話すのは辛いはずなのに、私たちの学びや知識となるようにと、話してくださってほんとうに感謝です。ありがとうございま
- ■土地利用計画を早くつくっておく必要性を感じた■参考資料となりました
- 講演を聴いて、津波を防ぐために高台への移転すればいいが、それができない理由があるというのに、新たな視点が広がった
- ■実践者の生の声が聞かれて、これからの取組が明確になった
- ■常日頃の防災に対する、心構えの心要性を感じた
- 及川さんの家族も多いのに、復興支援に大変な苦労された事が目に 浮かびます。これからも頑張ってほしい!!
- ■櫻木杏子さん良く仲間を集めたなと思います
- ■まち=居ること、支援とは続けること
- ■若者の考え方、行動力に感心した。いいヒントが得られました。ザフの取り組みにも感動しました。がんばってほしいです。私もがんばります
- ■実践側の紹介が参考になった。 他

おしゃべり(フューチャーセッション)で関心を持たれた点や感想 を教えてください。

- ■付加価値をつけることによって、もっと人を呼べるのではないか
- ■地元の人は美波町にほこりを持っているということ。しかし、若者を集める手段がどうしても、うまくまとまらないということ
- ■生きていて良かった町づくり
- ■いろいろな意見を聞くことができた
- ■お話したことのない方との会話、とても楽しかったです
- 地域の活性化には、自分たちの住んでいる誇りを持つことだと思っ
- た。若者につなげられる取組を考えるきっかけとなった
- ■なかなか難しい! 他

タウンミーティングあるいは徳島大学 (美波町地域づくりセンターも含む)に対して、要望やご意見をください。

- ■またこのような機会がありましたら、ぜひ参加させていただきたく

 田います
- ■ワールドカフェも初体験、おもしろかったです
- ■機会を作って再度開いてもらいたい
- ■徳島大学お願い致します
- ■タウンミーティングは、県内全自治体を巡回してはどうですか。
- ■美波町、徳島のためにこれからもがんばって下さい。よろしくお願いします
- ■年に何回か行ってほしい
- ■非常に面白かったです。また参加したいです 他

※アンケート回答者の文言をそのまま記載